

令和 5 年度

年間授業計画

教科

英語

科目

論理表現 I

教科: 英語

科目: 論理表現 I

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 1 学年

教科担当者:	A組 蛸子・金子	B組 中村良・蛸子	C組 長谷川・羽豆	D組 金子・中村	E組 羽豆・長谷川	F組 蛸子・中村良	G組 金子・蛸子
使用教科書:	『EARTHRISE I Advanced』(数研出版) 『EARTHRISE レッスンブック Grammar in 24 Lessons』(数研出版) 『Pair&Share 2』(いっずな書店)						

教科 英語 の目標:

【知識及び技能】	外国語の音声や語彙、表現、文法の働きなどの知識を適切に活用できる技術を身につけている。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて適切に表現したり伝え合ったりしている。
【学びに向かう力、人間性等】	外国語に対して主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。

科目 論理表現 I の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語に対して主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 []や []	話 []発					
1 学 期	単元 1 Introduce yourself to your class	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	当該の単元の表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。	いろいろな文や、文の組み立て方について学ぶ					当該の単元についての語彙・表現が適切に活用できているか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材		○		○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	6
	当該の単元の表現等を用いて、状況などに応じて適切に表現したり伝え合うことができる。	EARTHRISE レッスンブック Grammar in 24, Pair & Share					自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)					【学びに向かう力、人間性等】				
	当該の単元の表現について主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。	辞書アプリ					主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか				
	単元 2 Introduce yourself to your class	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	当該の単元の表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。	動詞と時の表し方について学ぶ					当該の単元についての語彙・表現が適切に活用できているか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材		○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	6
	当該の単元の表現等を用いて、状況などに応じて適切に表現したり伝え合うことができる。	EARTHRISE レッスンブック Grammar in 24, Pair & Share					自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)					【学びに向かう力、人間性等】				
	当該の単元の表現について主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。	辞書アプリ					主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか				
	定期考査(第1学期中間考査)/返却と解説							○	○		1
	単元 3 Something really Japanese	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】					
当該の単元の表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。	助動詞の活用方法について学ぶ					当該の単元についての語彙・表現が適切に活用できているか。					
【思考力、判断力、表現力】	・教材		○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	6	
当該の単元の表現等を用いて、状況などに応じて適切に表現したり伝え合うことができる。	EARTHRISE レッスンブック Grammar in 24, Pair & Share					自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。					
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)					【学びに向かう力、人間性等】					
当該の単元の表現について主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。	辞書アプリ					主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか					
単元 4 Something really Japanese	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。					
【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】					
当該の単元の表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。	受動態の活用方法について学ぶ					当該の単元についての語彙・表現が適切に活用できているか。					
【思考力、判断力、表現力】	・教材		○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	6	
当該の単元の表現等を用いて、状況などに応じて適切に表現したり伝え合うことができる。	EARTHRISE レッスンブック Grammar in 24, Pair & Share					自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。					
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)					【学びに向かう力、人間性等】					
当該の単元の表現について主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。	辞書アプリ					主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか					
定期考査(第1学期期末考査)/返却と解説							○	○		1	

令和 5 年度

年間授業計画

教科

英語

科目

論理表現 I

教科: 英語

科目: 論理表現 I

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 1 学年

教科担当者:	A組 蛸子・金子 B組 中村良・蛸子 C組 長谷川・羽豆 D組 金子・中村 E組 羽豆・長谷川 F組 蛸子・中村良 G組 金子・蛸子
使用教科書:	『EARTHRISE I Advanced』 (数研出版) 『EARTHRISE レッスンブック Grammar in 24 Lessons』 (数研出版) 『Pair&Share 2』 (いっずな書店)

教科 英語 の目標:

【知識及び技能】	外国語の音声や語彙、表現、文法の働きなどの知識を適切に活用できる技術を身につけている。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて適切に表現したり伝え合ったりしている。
【学びに向かう力、人間性等】	外国語に対して主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。

科目 論理表現 I の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語に対して主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 []や []	書					
単元 5 Are you eco-friendly? 【知識及び技能】 当該の単元の表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。 【思考力、判断力、表現力】 当該の単元の表現等を用いて、状況などに応じて適切に表現したり伝え合うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 当該の単元の表現について主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 不定詞の活用方法について学ぶ ・教材 EARTHRISE レッスンブック Grammar in 24, Pair & Share ・一人1台端末の活用(場面) 辞書アプリ	○	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 当該の単元についての語彙・表現が適切に活用できているか。 【思考力・判断力・表現力】 自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか。	○	○	○	6
単元 6 Are you eco-friendly? 【知識及び技能】 当該の単元の表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。 【思考力、判断力、表現力】 当該の単元の表現等を用いて、状況などに応じて適切に表現したり伝え合うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 当該の単元の表現について主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 動名詞の基本的な用法について学ぶ ・教材 EARTHRISE レッスンブック Grammar in 24, Pair & Share ・一人1台端末の活用(場面) 辞書アプリ	○	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 当該の単元についての語彙・表現が適切に活用できているか。 【思考力・判断力・表現力】 自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか。	○	○	○	7
2 学 期	定期考査(第2学期中間考査)/返却と解説		○		○					1
単元 7 That's new to me 【知識及び技能】 当該の単元の表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。 【思考力、判断力、表現力】 当該の単元の表現等を用いて、状況などに応じて適切に表現したり伝え合うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 当該の単元の表現について主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 動名詞を使った慣用表現について学ぶ ・教材 EARTHRISE レッスンブック Grammar in 24, Pair & Share ・一人1台端末の活用(場面) 辞書アプリ	○	○		○	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 当該の単元についての語彙・表現が適切に活用できているか。 【思考力・判断力・表現力】 自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか。	○	○	○	7
単元 8 That's new to me 【知識及び技能】 当該の単元の表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。 【思考力、判断力、表現力】 当該の単元の表現等を用いて、状況などに応じて適切に表現したり伝え合うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 当該の単元の表現について主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 分詞の活用方法について学ぶ ・教材 EARTHRISE レッスンブック Grammar in 24, Pair & Share ・一人1台端末の活用(場面) 辞書アプリ	○	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 当該の単元についての語彙・表現が適切に活用できているか。 【思考力・判断力・表現力】 自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか。	○	○	○	7
	定期考査(第2学期期末考査)/返却と解説		○		○					1

令和 5 年度

年間授業計画

教科

英語

科目

論理表現 I

教科: 英語

科目: 論理表現 I

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 1 学年

教科担当者:	A組 蛸子・金子	B組 中村良・蛸子	C組 長谷川・羽豆	D組 金子・中村	E組 羽豆・長谷川	F組 蛸子・中村良	G組 金子・蛸子
使用教科書:	『EARTHRISE I Advanced』 (数研出版) 『EARTHRISE レッスンブック Grammar in 24 Lessons』 (数研出版) 『Pair&Share 2』 (いっずな書店)						

教科 英語 の目標:

【知識及び技能】	外国語の音声や語彙、表現、文法の働きなどの知識を適切に活用できる技術を身につけている。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて適切に表現したり伝え合ったりしている。
【学びに向かう力、人間性等】	外国語に対して主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。

科目 論理表現 I の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語に対して主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 [や]	話 [発]					
単元 9	指導項目に対し、次の教材等を活用する。									
【知識及び技能】	・指導事項									
当該の単元の表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。	基本的な関係詞の活用方法について学ぶ									
【思考力、判断力、表現力】	・教材									
当該の単元の表現等を用いて、状況などに応じて適切に表現したり伝え合うことができる。	EARTHRISE レッスンブック Grammar in 24, Pair & Share	○	○		○				○	○
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)									
当該の単元の表現について主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。	辞書アプリ									
次	指導項目に対し、次の教材等を活用する。									
【知識及び技能】	・指導事項									
当該の単元の表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。	関係詞の発展的な活用方法について学ぶ									
【思考力、判断力、表現力】	・教材									
当該の単元の表現等を用いて、状況などに応じて適切に表現したり伝え合うことができる。	EARTHRISE レッスンブック Grammar in 24, Pair & Share	○	○		○				○	○
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)									
当該の単元の表現について主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。	辞書アプリ									
次	指導項目に対し、次の教材等を活用する。									
【知識及び技能】	・指導事項									
【思考力、判断力、表現力】	・教材									
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)									
次	指導項目に対し、次の教材等を活用する。									
【知識及び技能】	・指導事項									
【思考力、判断力、表現力】	・教材									
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)									
定期考査(学年末考査)/返却と解説		○	○		○				○	○

令和 5 年度

年間授業計画

教科

英語

科目

論理表現 I

教科: 英語

科目: 論理表現 I

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 1 学年

教科担当者:	A組 蛸子・金子	B組 中村良・蛸子	C組 長谷川・羽豆	D組 金子・中村	E組 羽豆・長谷川	F組 蛸子・中村良	G組 金子・蛸子
使用教科書:	『EARTHRISE I Advanced』 (数研出版) 『EARTHRISE レッスンブック Grammar in 24 Lessons』 (数研出版) 『Pair&Share 2』 (いっずな書店)						

教科 英語 の目標:

【知識及び技能】	外国語の音声や語彙、表現、文法の働きなどの知識を適切に活用できる技術を身につけている。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて適切に表現したり伝え合ったりしている。
【学びに向かう力、人間性等】	外国語に対して主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。

科目 論理表現 I の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語に対して主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 []や []	書					
1 学 期	単元 1 Introduce yourself to your class	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	当該の単元の表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。	いろいろな文や、文の組み立て方について学ぶ					当該の単元についての語彙・表現が適切に活用できているか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材		○		○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	6
	当該の単元の表現等を用いて、状況などに応じて適切に表現したり伝え合うことができる。	EARTHRISE レッスンブック Grammar in 24, Pair & Share					自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)					【学びに向かう力、人間性等】				
	当該の単元の表現について主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。	辞書アプリ					主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか				
	単元 2 Introduce yourself to your class	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】				
	当該の単元の表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。	動詞と時の表し方について学ぶ					当該の単元についての語彙・表現が適切に活用できているか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材		○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	6
	当該の単元の表現等を用いて、状況などに応じて適切に表現したり伝え合うことができる。	EARTHRISE レッスンブック Grammar in 24, Pair & Share					自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)					【学びに向かう力、人間性等】				
	当該の単元の表現について主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。	辞書アプリ					主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか				
	定期考査(第1学期中間考査)/返却と解説							○	○		1
	単元 3 Something really Japanese	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】					
当該の単元の表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。	助動詞の活用方法について学ぶ					当該の単元についての語彙・表現が適切に活用できているか。					
【思考力、判断力、表現力】	・教材		○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	6	
当該の単元の表現等を用いて、状況などに応じて適切に表現したり伝え合うことができる。	EARTHRISE レッスンブック Grammar in 24, Pair & Share					自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。					
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)					【学びに向かう力、人間性等】					
当該の単元の表現について主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。	辞書アプリ					主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか					
単元 4 Something really Japanese	指導項目に対し、次の教材等を活用する。					次の観点別評価規準に従い評価する。					
【知識及び技能】	・指導事項					【知識及び技能】					
当該の単元の表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。	受動態の活用方法について学ぶ					当該の単元についての語彙・表現が適切に活用できているか。					
【思考力、判断力、表現力】	・教材		○	○	○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	6	
当該の単元の表現等を用いて、状況などに応じて適切に表現したり伝え合うことができる。	EARTHRISE レッスンブック Grammar in 24, Pair & Share					自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。					
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)					【学びに向かう力、人間性等】					
当該の単元の表現について主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。	辞書アプリ					主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか					
定期考査(第1学期期末考査)/返却と解説							○	○		1	

令和 5 年度

年間授業計画

教科

英語

科目

論理表現 I

教科: 英語

科目: 論理表現 I

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 1 学年

教科担当者:	A組 蛸子・金子 B組 中村良・蛸子 C組 長谷川・羽豆 D組 金子・中村 E組 羽豆・長谷川 F組 蛸子・中村良 G組 金子・蛸子
使用教科書:	『EARTHRISE I Advanced』 (数研出版) 『EARTHRISE レッスンブック Grammar in 24 Lessons』 (数研出版) 『Pair&Share 2』 (いっずな書店)

教科 英語 の目標:

【知識及び技能】	外国語の音声や語彙、表現、文法の働きなどの知識を適切に活用できる技術を身につけている。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて適切に表現したり伝え合ったりしている。
【学びに向かう力、人間性等】	外国語に対して主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。

科目 論理表現 I の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語に対して主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 []や []	書					
単元 5 Are you eco-friendly? 【知識及び技能】 当該の単元の表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。 【思考力、判断力、表現力】 当該の単元の表現等を用いて、状況などに応じて適切に表現したり伝え合うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 当該の単元の表現について主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 不定詞の活用方法について学ぶ ・教材 EARTHRISE レッスンブック Grammar in 24, Pair & Share ・一人1台端末の活用(場面) 辞書アプリ	○	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 当該の単元についての語彙・表現が適切に活用できているか。 【思考力・判断力・表現力】 自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか。	○	○	○	6
単元 6 Are you eco-friendly? 【知識及び技能】 当該の単元の表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。 【思考力、判断力、表現力】 当該の単元の表現等を用いて、状況などに応じて適切に表現したり伝え合うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 当該の単元の表現について主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 動名詞の基本的な用法について学ぶ ・教材 EARTHRISE レッスンブック Grammar in 24, Pair & Share ・一人1台端末の活用(場面) 辞書アプリ	○	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 当該の単元についての語彙・表現が適切に活用できているか。 【思考力・判断力・表現力】 自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか。	○	○	○	7
2 学 期	定期考査(第2学期中間考査)/返却と解説		○		○					1
単元 7 That's new to me 【知識及び技能】 当該の単元の表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。 【思考力、判断力、表現力】 当該の単元の表現等を用いて、状況などに応じて適切に表現したり伝え合うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 当該の単元の表現について主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 動名詞を使った慣用表現について学ぶ ・教材 EARTHRISE レッスンブック Grammar in 24, Pair & Share ・一人1台端末の活用(場面) 辞書アプリ	○	○		○	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 当該の単元についての語彙・表現が適切に活用できているか。 【思考力・判断力・表現力】 自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか。	○	○	○	7
単元 8 That's new to me 【知識及び技能】 当該の単元の表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。 【思考力、判断力、表現力】 当該の単元の表現等を用いて、状況などに応じて適切に表現したり伝え合うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 当該の単元の表現について主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 分詞の活用方法について学ぶ ・教材 EARTHRISE レッスンブック Grammar in 24, Pair & Share ・一人1台端末の活用(場面) 辞書アプリ	○	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 当該の単元についての語彙・表現が適切に活用できているか。 【思考力・判断力・表現力】 自己の判断で場面や状況にふさわしい表現ができるか。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしているか。	○	○	○	7
	定期考査(第2学期期末考査)/返却と解説		○		○					1

令和 5 年度

年間授業計画

教科

英語

科目

論理表現 I

教科: 英語

科目: 論理表現 I

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 1 学年

教科担当者:	A組 蛸子・金子 B組 中村良・蛸子 C組 長谷川・羽豆 D組 金子・中村 E組 羽豆・長谷川 F組 蛸子・中村良 G組 金子・蛸子
使用教科書:	『EARTHRISE I Advanced』 (数研出版) 『EARTHRISE レッスンブック Grammar in 24 Lessons』 (数研出版) 『Pair&Share 2』 (いっずな書店)

教科 英語 の目標:

【知識及び技能】	外国語の音声や語彙、表現、文法の働きなどの知識を適切に活用できる技術を身につけている。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて適切に表現したり伝え合ったりしている。
【学びに向かう力、人間性等】	外国語に対して主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。

科目 論理表現 I の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語に対して主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 [や]	話 [発]					
単元 9	指導項目に対し、次の教材等を活用する。									
【知識及び技能】	・指導事項									
当該の単元の表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。	基本的な関係詞の活用方法について学ぶ									
【思考力、判断力、表現力】	・教材									
当該の単元の表現等を用いて、状況などに応じて適切に表現したり伝え合うことができる。	EARTHRISE レッスンブック Grammar in 24, Pair & Share	○	○		○				○	○
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)									
当該の単元の表現について主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。	辞書アプリ									
次	指導項目に対し、次の教材等を活用する。									
【知識及び技能】	・指導事項									
当該の単元の表現、文法の働きなどの知識を目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技術を身につけている。	関係詞の発展的な活用方法について学ぶ									
【思考力、判断力、表現力】	・教材									
当該の単元の表現等を用いて、状況などに応じて適切に表現したり伝え合うことができる。	EARTHRISE レッスンブック Grammar in 24, Pair & Share	○	○		○				○	○
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)									
当該の単元の表現について主体的に知識、技能を粘り強く獲得しようとしている。	辞書アプリ									
次	指導項目に対し、次の教材等を活用する。									
【知識及び技能】	・指導事項									
【思考力、判断力、表現力】	・教材									
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)									
次	指導項目に対し、次の教材等を活用する。									
【知識及び技能】	・指導事項									
【思考力、判断力、表現力】	・教材									
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)									
定期考査(学年末考査)/返却と解説		○	○		○				○	○